

1万人を超える人たちが聖夜を阿蘇で楽しみました 阿蘇クリスマス・バルーンフェスティバル



全国から28機の気球が集まり、競技飛行やバルーンイリュージョンをはじめ、ステージショーなど様々な催しが12月22、23日内牧一帯で行われました。

今回はあいにくの天気で予定が一部変更しましたが、イベントを支えた実行委員会やボランティアの皆さんの努力で10回目の開催も、例年どおりたくさんの観客に感動を与え無事終了しました。

～訪れた人たちにと、催しにあたっかい灯りを添えてくださいました～

■阿蘇町校区婦人会「夢あかり」



紙粘土で手作りした灯籠約200個を会場に並べ、ロマンティックな灯りを演出。

■Tomaとベリーな街実行委員会「ランタン道」



内牧の肥後銀行から会場までランタン200個を並べ、温泉街からの道中を輝かせ楽しさをプラス。

～来場できない方たちにも楽しさを！
イベントをライブ送信～

会場に足を運べず、バルーンフェスティバルを体験できない方々のために、阿蘇テレワークセンターがフェスティバルのライブ映像をインターネット回線を使用して様々な施設に配信しました。

今回、映像配信が行われた施設は、高齢者賃貸マンションぽっかぽか・阿蘇館（宮地）、ケアハウス茶寿園（内牧）、身体障害者療護施設たちばな園（三久保）、児童擁護施設藤崎台童園（熊本市）の4施設で、会場とともにイベントを楽しみました。



▲ライブ映像を見るぽっかぽか・阿蘇館の方たち



人にやさしい阿蘇市をつくろう！ 人権フェスティバル開催



人権週間（12月4日～10日）にあわせ、阿蘇市、阿蘇市教育委員会、阿蘇市人権・同和教育推進協議会及び阿蘇市女性団体連絡協議会主催の「2007阿蘇市人権フェスティバル」が12月1日、阿蘇体育館で開催されました。

この催しは、学校などによる人権教育への取り組みや学習活動の披露、講演会などを通じて、人権意識の普及・高揚を図る一環として、毎年開催されています。

会場では、絵画、人権標語、人権ポスター、学習活動で制作した作品及び男女共同参画川柳などの展示コーナーが設置され、ステージでは、中通隣保館で学習活動している大正琴講座の演奏、旧役犬原小学校で活動している阿蘇人権子ども太鼓、古城保育園（まどか学童クラブ）による太鼓演奏が行われたほか、西光寺住職の清原隆宣先生（奈良県御所市在住）による記念講演があり、盛会のうちに終了しました。